

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第7回）議事要旨

1. 日 時 平成29年10月19日（木）16:30～17:45
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 安岡センター長、久世教授、市井教授、近藤教授、ヨサファット教授、
入江准教授、樋口准教授、本多准教授、梶原講師、齋藤助教
委任状 土屋事務センター長
海外渡航 本郷准教授、
ワグザバー 楊特任助教
4. 教員会議（平成29年度第6回）議事要旨について
原案どおり承認された。
5. 議 題（審議事項）
 - (1) 平成30年度千葉大学グランドフェローの推薦について
安岡センター長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (2) 定年退職教員の外部研究費申請について
安岡センター長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (3) 大学間交流協定の締結について
近藤教授から、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (4) その他
特になし。
6. 報告事項
 - (1) 教育研究評議会（9/14）について
安岡センター長から、資料に基づき説明があった。
 - (2) 大学運営会議（9/14）について
安岡センター長から、資料に基づき説明があった。
・平成30年度概算要求等について 他
 - (3) 大学運営会議（9/28）について
市井教授から、資料に基づき説明があった。
・科研費採択状況推移等について 他
 - (4) 教育研究評議会（10/12）について
安岡センター長から、資料に基づき説明があった。
・非常勤職員の無期転換について 他
 - (5) 大学運営会議（10/12）について
安岡センター長から、資料に基づき説明があった。
・研究活動上の不正行為・研究費の不正使用への対応等について 他
 - (6) 第62回国立大学附置研究所・センター長会議第1部会（10/6）について
安岡センター長から、資料に基づき説明があった。
・共同利用・共同研究体制の強化・充実について
 - (7) 奨学寄附金の受入れについて
ヨサファット教授から、資料に基づき説明があった。

- (8) 教員の海外渡航について
安岡センター長から、資料に基づき説明があった。
- (9) その他
- 各種委員会等報告
 - 予算委員会
久世教授から、CEReS シンポジウムについて確認があり、ヨサファット教授から説明があった。
 - 共同利用研究推進委員会
特になし。
 - 広報委員会
ヨサファット教授から、CEReS の英語版パンフレットが完成したとの報告があった。また、CEReS ニュースについて協力依頼があった。
 - 施設委員会
近藤教授から、一部施設の利用状況等について確認したとの連絡があった。来年度に向けて調整したいので、要望等があったら教えてほしいとの依頼があった。また、安岡センター長より、一部の部屋の改修を検討しているとの説明があった。
 - 計算機及びデータベース委員会
樋口准教授より、停電後および今年度の機器の故障について説明があり、故障時に対応するためのデータのバックアップ等について注意喚起があった。
マルチメディア室において、ウイルス感染が頻発していることから、対策について議論があった。
 - 中期計画推進委員会
特になし。
 - 自己点検・評価委員会
特になし。
 - 教育委員会
近藤教授から、理学部の地球科学科の卒論の中間報告会について報告があり、センター全体としても開催を検討したいとの意見があった。
 - 学術推進企画小委員会
特になし。
 - 安岡センター長から、10/3 に行われた文部科学省研究振興局学術機関課による現地視察について、報告があった。
 - 安岡センター長から、第5回教員会議で承認されたクロスアポイントメント制度の適用計画について、教員人事調整委員会で承認されたとの報告があった。

以上